



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日  
東

上場会社名 NCホールディングス株式会社 上場取引所  
 コード番号 6236 URL http://www.nc-hd.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶原 浩規  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 村田 秀和 (TEL) 03-6859-4611  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	8,935	4.9	297	△27.9	393	△21.0	631	98.7
2020年3月期第3四半期	8,522	3.5	412	307.4	497	232.9	317	223.4

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 963百万円(220.1%) 2020年3月期第3四半期 300百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	99.87	—
2020年3月期第3四半期	49.91	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	15,070	8,704	57.8
2020年3月期	15,882	7,749	48.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 8,704百万円 2020年3月期 7,749百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	0.3	550	△31.5	600	△33.6	650	27.6	102.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	6,416,046株	2020年3月期	6,416,046株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	39,197株	2020年3月期	115,571株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	6,327,561株	2020年3月期3Q	6,371,727株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、当社として実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間における当社を取り巻く環境は、国内においては米中貿易摩擦に加え新型コロナウイルス感染拡大の影響により世界経済が急速に悪化し、厳しい状況が続いております。海外においても、感染拡大が続く経済活動の停滞および長期化に対する懸念から、世界経済の減速リスクを注視する必要があります。

このような環境下、当社グループでは、石灰石運搬設備、新設立体駐車装置等の受注により受注高は13,626百万円(前年同四半期比39.6%増)となりました。売上高はコンベヤ設備の仕様変更による納入遅れ、新型コロナウイルス感染拡大の影響による立体駐車装置保全工事の受注遅れ等がありましたが、太陽光発電所向け機器販売の増加により8,935百万円(前年同四半期比4.9%増)となりました。損益面につきましては、引き続きコスト削減、経費の圧縮などを推進しましたが、生産高減少による操業差損の発生等により営業利益は297百万円(前年同四半期比27.9%減)、受取配当金等の計上により経常利益は393百万円(前年同四半期比21.0%減)、移転損失引当金戻入等により親会社株主に帰属する四半期純利益は631百万円(前年同四半期比98.7%増)となりました

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来の「太陽光発電システム関連」の名称を「再生エネルギー関連」に変更しております。

#### 〔コンベヤ関連〕

コンベヤ関連では、石灰石運搬設備等の受注により受注高は、5,667百万円(前年同四半期比74.0%増)となりました。売上高は土木用設備の納入遅れがありましたが、石炭火力発電所向設備、石灰石運搬設備、保守部品の納入等により3,229百万円(前年同四半期比2.6%増)、セグメント利益は土木向け設備の採算悪化により300百万円(前年同四半期比12.7%減)となりました。

#### 〔立体駐車装置関連〕

立体駐車装置関連では、新設立体駐車装置等の受注により受注高は5,000百万円(前年同四半期比8.5%減)となり、新設工事の減少、保全工事の先送り等により売上高は3,664百万円(前年同四半期比23.4%減)、新設工事減少による操業差損の発生等によりセグメント利益は540百万円(前年同四半期比30.6%減)となりました。

#### 〔情報サービス関連〕

情報サービス関連は、売上高は273百万円(前年同四半期比0.5%減)となりました。コロナウイルス感染拡大による技術者の稼働率低下によりセグメント損失は43百万円(前年同四半期セグメント損失9百万円)となりました。

当社グループは経営方針の中で、売上確保とともに利益を重視することを基本とし、事業規模に合わせた体質改善と経営基盤の強化に努めてまいりました。この度の新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、今後の市場動向を鑑み、当社グループとしては、情報サービス関連事業については、継続投資をしていくよりも事業シナジーを見込める外部企業へ株式譲渡することが経営資源の集中と投資効率の向上及び同事業の顧客価値向上に資すると判断し、本事業を行うNCシステムソリューションズ株式会社の全株式を2020年12月31日付で譲渡しました。

#### 〔再生エネルギー関連〕

再生エネルギー関連は、関西電機工業株式会社が当社グループに加わったことにより受注高は2,685百万円(前年同四半期比250.2%増)、売上高は1,767百万円(前年同四半期比462.5%増)、セグメント利益145百万円(前年同四半期セグメント損失79百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、連結子会社が減少したこともあり前連結会計年度末と比較して812百万円減少の15,070百万円となりました。主な内訳は、仕掛品が419百万円、投資有価証券が284百万円増加しましたが、現金および預金が289百万円、受取手形及び売掛金が941百万円、流動資産その他が294百万円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して1,768百万円減少の6,365百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金が521百万円、前受金が195百万円、移転損失引当金が349百万円、長期借入金が162百万円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して955百万円増加の8,704百万円となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により利益剰余金が537百万円、その他有価証券評価差額金が331百万円増加したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループをとりまく経済環境は、国内においては米中貿易摩擦に加え新型コロナウイルス感染拡大の影響により世界経済が急速に悪化し、厳しい状況が続いております。このような環境下ではありますが、コンベヤ設備及び太陽光発電設備の新設納入は第4四半期連結会計期間に回復する見込みであり、立体駐車装置の新設納入、メンテナンスも堅調に推移していることに加え、第3四半期連結会計期間において、特別利益として移転損失引当金戻入益を計上したことから2020年5月15日発表の当期の連結業績予想の、親会社株主に帰属する当期純利益予想額を650百万円に修正しました。

詳細につきましては、2021年2月10日付「特別利益計上に伴う業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,655,491	5,366,154
受取手形及び売掛金	3,642,138	2,700,681
電子記録債権	134,411	152,838
製品	189,799	236,703
仕掛品	523,162	942,321
開発事業等支出金	828,320	879,387
原材料及び貯蔵品	496,587	515,795
その他	843,469	548,675
貸倒引当金	△17,604	△12,378
流動資産合計	12,295,777	11,330,179
固定資産		
有形固定資産	899,441	869,542
無形固定資産		
のれん	255,718	215,342
その他	87,942	138,206
無形固定資産合計	343,660	353,548
投資その他の資産		
投資有価証券	1,582,808	1,867,676
その他	829,075	720,639
貸倒引当金	△67,800	△71,526
投資その他の資産合計	2,344,083	2,516,790
固定資産合計	3,587,186	3,739,881
資産合計	15,882,963	15,070,061
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,553,649	2,032,246
短期借入金	400,000	400,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	216,648	216,648
未払法人税等	152,558	34,267
前受金	1,078,358	883,195
賞与引当金	174,197	52,413
完成工事補償引当金	104,000	76,000
工事損失引当金	115,000	114,000
移転損失引当金	62,196	26,906
その他	688,700	380,237
流動負債合計	5,555,308	4,225,914
固定負債		
社債	20,000	15,000
長期借入金	733,653	571,167
退職給付に係る負債	845,106	875,375
移転損失引当金	514,001	199,558
その他	465,231	478,088
固定負債合計	2,577,992	2,139,189
負債合計	8,133,301	6,365,104

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,800,000	3,800,000
資本剰余金	1,218,861	1,214,959
利益剰余金	2,623,495	3,161,345
自己株式	△70,430	△22,892
株主資本合計	7,571,926	8,153,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	190,097	521,510
土地再評価差額金	△12,361	30,034
その他の包括利益累計額合計	177,735	551,544
純資産合計	7,749,662	8,704,956
負債純資産合計	15,882,963	15,070,061

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	8,522,581	8,935,942
売上原価	6,640,685	6,913,593
売上総利益	1,881,896	2,022,349
販売費及び一般管理費	1,469,277	1,724,852
営業利益	412,618	297,496
営業外収益		
受取利息	471	456
受取配当金	60,671	60,483
有価証券売却益	18,878	17,750
その他	20,523	46,419
営業外収益合計	100,545	125,109
営業外費用		
支払利息	4,148	5,347
有価証券売却損	4,991	2,547
遊休資産諸費用	-	6,741
和解金	-	8,000
その他	6,265	6,577
営業外費用合計	15,405	29,213
経常利益	497,758	393,392
特別利益		
固定資産売却益	-	20,916
関係会社株式売却益	-	28,691
移転損失引当金戻入益	-	294,813
特別利益合計	-	344,422
特別損失		
固定資産廃棄損	513	96
投資有価証券評価損	30,502	2,312
特別損失合計	31,016	2,408
税金等調整前四半期純利益	466,742	735,406
法人税等	148,746	103,499
四半期純利益	317,995	631,906
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	317,995	631,906



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	317,995	631,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,049	331,413
その他の包括利益合計	△17,049	331,413
四半期包括利益	300,945	963,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300,945	963,320
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	情報サービ ス関連	再生エネル ギー関連			
売上高							
外部顧客への売上高	3,148,781	4,784,421	275,108	314,269	8,522,581	—	8,522,581
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	11,221	—	11,221	△11,221	—
計	3,148,781	4,784,421	286,330	314,269	8,533,803	△11,221	8,522,581
セグメント利益又は損失(△)	343,848	777,682	△9,768	△79,025	1,032,738	△620,119	412,618

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△620,119千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 第1四半期連結会計期間より、「人材派遣関連」としていた報告セグメント情報を「情報サービス関連」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注)2
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	情報サービ ス関連	再生エネル ギー関連			
売上高							
外部顧客への売上高	3,229,822	3,664,547	273,744	1,767,828	8,935,942	—	8,935,942
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	312	—	312	△312	—
計	3,229,822	3,664,547	274,056	1,767,828	8,936,254	△312	8,935,942
セグメント利益又は損失(△)	300,027	540,071	△43,788	145,420	941,730	△644,234	297,496

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△644,234千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 第1四半期連結会計期間より、「太陽光発電システム関連」としていた報告セグメント情報を「再生エネルギー関連」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第3四半期連結累計期間の報告セグメントについても、変更後の名称で記載しております。

## 3. 補足情報

## (1) 販売実績

当事業年度における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	3,229,822	+2.6
立体駐車装置関連	3,664,547	△23.4
情報サービス関連	273,744	△0.5
再生エネルギー関連	1,767,828	+462.5
合計	8,935,942	+4.9

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 金額は、販売価格によっております。

3. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

当事業年度における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	5,667,019	+74.0	10,872,914	+11.3
立体駐車装置関連	5,000,538	△8.5	6,943,486	+20.9
情報サービス関連	273,744	△0.5	—	—
再生エネルギー関連	2,685,236	+250.2	1,273,704	+26.9
合計	13,626,538	+39.6	19,090,105	+15.6

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。